

Bonjour à tous. みなさま、こんにちは！

夏が近づいてきました。春学期の答案提出も終わり最後の添削答案を待つ間、しっかり復習の時間をとりましょう。疑問点があれば質問サポートをご利用ください。そしてコロナウィルス、熱中症に注意しながら、夏学期の学習計画を立てていきましょう。コース選択にお悩みの方はお気軽に事務局までご連絡ください。

今回は、夏学期のスケジュールを中心にお知らせいたします。



■ 春学期の質問サポート最終受付締切日

質問サポートの受付は、**7月10日(金)必着分まで**受け付けます。(メール soutien@institutfrancais.jp ・ FAX ・ 手紙)

★学期の終わりは質問が集中するため、お時間をいただくことがありますのであらかじめご了承ください。

★お名前、受講生コード、コースコードに加え、2020年春学期(2020P)の記載をお願いいたします！

■ 2020年夏学期のオリエンテーション



▶ 課題リニューアル「3CEC3 聞き取り中心-Compréhension orale」B1 中級レベル

フランスのニュース番組(TF1、France2)の抜粋を使って、見て、聞いて、フランス語の聞き取り力を強化するコースです。

テーマ：les jeunes Français et l'Histoire, les Champs-Élysées, Jacques Prévert, les tutoriels vidéo, la récréation.

■ 夏学期の翻訳コース CVEXは休講です。

夏学期の上級エキスパートレベル翻訳 仏文和訳 (CVEX) はお休みとなります。

上級レベル翻訳では、仏文和訳 (CVEA)、和文仏訳 (4CTH)は夏学期も開講いたします。どうぞご利用ください。

■ 2020年夏学期のお申込みについて

夏学期のお申込みは6月13日(土)からです！

開講期間：6月29日(月)～10月2日(金)

インターネットからのお申込みには「通信ブティック」↓をご利用ください。



★ **tsushinboutique.com** ★

RECHERCHE	検索
▶ カテゴリから選ぶ	
全てのコース・教科書	
▶ コース、教科書名から選ぶ	
3CGD1	
検索	

通信ブティックからのオンライン申込みは、これまで通信・オンラインの講座のみを扱っておりましたが、この度、通学コースの講座も追加されました。お申し込みの際は、コース名をお間違いのないようご注意ください。トップページの左上にある検索枠(←左図)でコースコード(例：3CGD1)を入力されると素早くご希望の講座のページに遷移できます。コースコードは、アンスティチュ東京のHPまたは通信講座パンフレットをご覧ください。

Les Français raffolent du Japon et le français s'enrichit chaque année de néologismes tels que *matcha*, *yuzu*, ou *émoji*. Voici une liste de mots français d'origine japonaise, plus anciens, mais parmi lesquels se trouvent deux intrus. Essayez de deviner lesquels.

日本に夢中になるフランス人は多く、フランス語は毎年「matcha」「yuzu」「émoji」といった新語を取り入れて豊かになっています。以下は日本由来の、もっと昔の単語のリストですが、2つ仲間はずれがあります。どれか当ててみましょう。

bonze bonsaï Japon kamikaze mousmé saké typhon

bonze

En français, le mot désigne un moine bouddhiste (japonais ou non). Il vient du japonais *bōzu* (坊主) par l'intermédiaire du portugais *bonzo*, et est peu perçu comme un mot japonais.

bonze : フランス語では、(日本人に限らない) 仏教の僧侶を意味します。日本語の「坊主」から来ていますが、ポルトガル語の「bonzo」を経由したため、日本語の単語であると気づきにくいですね。

bonsaï

Ce mot assez récent en français (1975) a gardé le sens de l'étymon japonais (盆栽) mais se prononce « bon-nzai », en partie par contagion de *bonze* et *banzaï*, en partie par facilité de prononciation (le son [s] après le son [n] a tendance à se prononcer [z]).

bonsaï : この比較的新しい (1975年) フランス語は、語源である日本語の「盆栽」の意味を留めていますが、発音は「ボンザイ」。理由は、半分は「bonze」と「banzaï」からの伝播、半分は発音のしやすさのためです(「n」のあとの「s」は「z」の発音になりやすい)。

kamikaze

Le mot est arrivé en français dans le contexte de la guerre du Pacifique, sans doute à travers l'anglais dont il a conservé l'orthographe. De ce fait, on prononce « kamikaz » et non « kamikazé » comme en japonais.

kamikaze : 太平洋戦争の折、おそらく英語を介して、フランス語に入ってきた語です。そのため、日本語のように「カミカゼ」ではなく、「カミカズ」と発音します。

mousmé

Ce mot, transcription du japonais *mu-sumé* (娘), a été introduit en français par Pierre Loti dans son roman *Madame Chrysanthème* (1887). Passé en argot, le mot a perdu sa connotation japonaise.

mousmé : 日本語の「娘」のフランス語読みであるこの語は、ピエール・ロティの小説『お菊さん』(1887)から、フランス語に取り入れられました。俗語となり、日本語の含意は消えてしまいました。

saké

Ce mot japonais signifiant « alcool » (酒) a perdu en français son sens général pour ne désigner que le vin de riz désigné en japonais du nom de *nihonshu* (日本酒), « alcool japonais ».

saké : 日本語では「酒」を意味するこの語は、フランスではその一般的な意味を失い、米から作られる酒、つまり「日本酒」のことだけを指すようになりました。

typhon

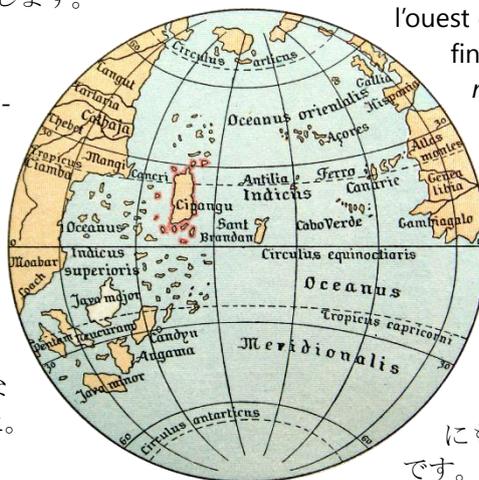
L'histoire de ce mot est compliquée, il a été emprunté plusieurs fois à des langues différentes. *Tuphon* est un mot grec signifiant « tempête ». Ce mot grec est passé également à l'arabe puis a voyagé dans l'Océan indien et jusqu'en Chine sous la forme *tai-fung* (台风), mot revenu en français à travers le portugais... Le mot japonais *taifu* (台風) est un emprunt au chinois.

typhon : この語の歴史は複雑で、幾度も異なる言語から借用されました。「tuphon」は嵐を意味するギリシャ語の単語です。この単語はアラビア語を経て、インド洋を旅し、中国に至って「台風」となり、またポルトガル語を介してフランス語に戻ってきました。日本語の「台風」は中国語からの借用です。

Japon

Les formes multiples de ce nom (*Japan*, *Nihon*, *Nippon*, *Cipangu*, ...) viennent toutes d'un nom donné par les Chinois signifiant « l'origine du soleil » (日本), étymologie qui montre que le nom a été donné par un peuple vivant à l'ouest de ce pays ; ce nom d'origine extérieure a fini par remplacer le nom indigène de *Yamato*. Paradoxalement donc, *Japan* n'est pas un mot d'origine japonaise...

Japon : 「日本」には、ジャパン、ニホン、ニッポン、ジパングと、名称が複数ありますが、もとは中国人が命名した「日出ずる処」を意味する語から来ています。中国の西部に住む人々が付けたのだと考えられます。外来語であるこの語が、最終的には土着語である「ヤマト」に取って代わりました。ですから逆説的にも、「日本」は日本由来の言葉ではないのです。(諸説あり)



le Japon ("Cipangu") sur un globe européen de 1490